

文部科学省後援 PDA 全国高校 即興型英語ディベート合宿・大会 2017 報告書

一般社団法人パーラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

日程:2017年8月10日(木)~11日(金・祝)

(1日目)練習2ラウンド、レクチャー、予選1、レクリエーション、予備ラウンド

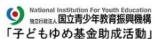
(2日目) 予選2、予選3、準決勝、決勝

会場:ホテルコスモスクエア国際交流センター

主催:一般社団法人 パーラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

後援: 文部科学省

助成:子どもゆめ基金、公益財団法人 日本財団







### 参加校:

(北海道)札幌聖心女子学院, 岩手県立盛岡第一高等学校, (千葉県)渋谷教育学園幕張高等学校, 翔凜高等学校, (東京都)筑波大学附属駒場高等学校, 明治大学付属明治高等学校, 開成高校, 富士見中学高等学校, (神奈川県)神奈川県立厚木高等学校, 浅野学園中学高等学校, 栄光学園, 湘南白百合学園高等学校, 聖光学院高等学校, (栃木県)栃木県立宇都宮東高等学校, 栃木県立佐野高等学校, (長野県)長野県松本県ケ丘高校, 長野県松本深志高等学校, (福井県)福井県立高志高等学校, (愛知県)愛知県立阿久比高等学校, (滋賀県)立命館守山高等学校, (奈良県)奈良県立郡山高等学校, (大阪府)大阪教育大学附属高等学校平野校舎, 大阪府立阿武野高等学校, 大阪府立豊中高等学校, (和歌山県)和歌山県立那賀高等学校, (兵庫県)神戸大学附属中等教育学校, 兵庫県立千種高等学校, 神戸市立葺合高等学校, (岡山県)清心女子高等学校, (島根県)島根県立松江北高等学校, (鳥取県)鳥取県立鳥取東高等学校, (福岡県)福岡県教育センター, 福岡県立城南高等学校, (山口県)山口県立大津緑洋高等学校, (大分県)大分県立中津南高等学校, (熊本県)熊本県立八代高等・中学校, 九州学院高等学校

(順不同)

#### 開催趣旨:

#### 〈髙校生向けプログラム〉

本合宿・大会は、即興型英語ディベートの実践を中心としたプログラムで、集中的に「英語での発信力」、「論理的思考力」、「幅広い知識」、「プレゼンテーション力」、「コミュニケーション力」を鍛えます。大学生・大学院生をはじめとした補助スタッフによる手厚い指導も伴い、効果的に上記スキルを向上させます。合宿での集中実践の成果を効果的に発揮できるよう、後半には大会を設けています。また他校生徒との交流も深まります。

#### 〈高校教員向けプログラム〉

本合宿・大会では、生徒のみならず、教員を対象としたプログラムを同時に進行させます。 授業に導入できる即興型英語ディベートの手法を知っていただく、また即興型英語ディベート実践を経験していただくプログラムとなっています。授業での導入を前提とするため、 合宿では一つのコマを約50分としています。また、さらに効果的なプログラムを共に開発 するための意見交換会も設けています。

論題(論題は、毎回ディベート開始15分前にはじめて発表されます):

論題 1: Online shopping is better than going shopping.

(ネットでの買い物は、実際に店に行って購入するより良い。)

論題 2: The assassination of dictators should be justified.
(独裁者の暗殺は正当化されるべきだ。)

論題3: Economic growth should be given priority over environmental protection. (経済成長は環境保全より優先させるべきだ。)

論題 4: Having a boyfriend or girlfriend is a waste of time for high school students.

(恋人を持つことは、高校生にとって時間の無駄だ。)

論題 5: We should accept more foreign workers.

(外国人労働者を増やすべきである。)

論題 6: We should make it mandatory for elderly citizens to return their driver's license. (高齢者の運転免許証の返納を義務化すべきである。)

論題7: The declining birth rate is not a bad thing. (少子化は悪ではない。)

論題8: Polygamy should be legalized. (一夫多妻制は合法化されるべきだ。)

論題 9: Idols (pop stars) should be prohibited from having romantic relationships. (日本のアイドルは恋愛禁止であるべきだ。)

開会式では、参加校およびスタッフの紹介がなされました。合宿スケジュールの確認、ルール諸注意が行われました。今回は、授業の部、課外活動の部、教員の部の3部が同時並行です。授業の部においては、学校の通常授業において即興型英語ディベートに取り組んでいる学校を対象とし、普段の授業への積極的な参加の成果を発揮する場、また合宿で学んだことを各校に持ち帰られるシステムとしています。

練習ラウンド1の論題は「ネットでの買い物は、実際に店に行って購入するより良い。」です。教員の部(一般:即興型英語ディベートの研修に参加したことのある教員向け)では、ラウンドをジャッジする先生、教員の部(初心者)で生徒の様子を見学する先生に分かれました。





開会式

準備時間

練習ラウンド 2 (課外活動および教員) の論題は「独裁者の暗殺は正当化されるべきだ。」です。練習ラウンド 1 よりも難しくなりましたが、各テーブル積極的な議論や PO I が繰り広げられました。本論題は、大学生によるモデルディベートでも取り扱われました。



ラウンドの様子



モデルディベート

練習ラウンド 2 (授業の部および教員予選1) の論題は「経済成長は環境保全より優先させるべきだ。」です。

授業の部および課外活動の部、それぞれにレクチャーが行われました。授業の部では、立 論や反論の基礎 (AREA) から POI までコツが示されました。課外活動の部では、準備時 間に論点を考えていくアプローチをはじめ、考え方のシステムが紹介されました。

夕食をはさみ、一日目の最後は、生徒の予選1です。予選1の論題は「恋人を持つことは、 高校生にとって時間の無駄だ。」です。レクチャーで学んだことを早速予選に活かしていた チームもたくさんありました。



レクチャー (授業の部)



レクチャー (課外活動の部)



教員の実践



質疑応答 (POI) も盛ん



ディベートが終わった後は、仲良く握手



教員によるジャッジ

ディベートが終わった後は、より交流が深まるリクリエーションの時間です。短い時間ですが、社交ダンスを学び、他校の生徒とも仲が深まりました。

合宿内容が終了後、生徒の希望者は予備ラウンドとして、もう 1 ラウンド実践を行いました。教員は意見交換会に参加し、自己紹介をはじめ、即興型英語ディベートに関する情報交換、交流を深めました。



レクリエーションの様子

#### 2 目目

2 日目は朝から予選 2 が始まります。予選 2 の論題は「外国人労働者を増やすべきである。」です。1 日目よりも堂々とスピーチがなされました。

続いて予選 3 (授業の部/教員予選 2) の論題は、「高齢者の運転免許証の返納を義務化すべきである。」です。教員も真剣にディベート実践に参加しました。実践を複数回繰り返すことで、即興型英語ディベートの魅力や難しい点など特長を身でもって掴むことができます。

予選 3 (課外活動の部/教員決勝) の論題は「少子化は悪ではない。」です。教員の部では、予選 1,2 を通して選ばれた上位の 2 チームが決勝に進みました。少子化という社会問題をユーモアも交えながら熱く議論しました。



どんどん話します



POI も堂々としています







終了後の握手

昼食後は、準決勝です。授業の部と課外活動の部に分かれ、同時にディベート実践がなされました。準決勝の論題は「一夫多妻制は合法化されるべきだ。」です。一見、難しそうな 論題ですが、わかりやすい議論を組み立て、白熱したディベートとなりました。



準決勝の様子



たくさんの観客に囲まれます

いよいよ決勝です。決勝の論題は「日本のアイドルは恋愛禁止であるべきだ。」です。論 題発表後、会場からは、ワーッと歓声が上がりました。アイドルの結婚宣言や恋愛報道など 時事も話され、盛り上がりました。



決勝 (授業の部)



決勝 (課外活動の部)

### 結果

## チーム賞 (授業の部)

優勝: 福岡県立城南高校A

準優勝:大阪教育大学附属高校平野校舎A

3位: 長野県県ヶ丘高校、神戸市立葺合高校

# チーム賞 (課外活動の部)

優勝: 浅野高校B 準優勝:翔凛高校A

3位: 神戸大学附属中等教育学校A, B

※予選 2 位:栃木県立佐野高校A





## チーム賞(教員の部)

優勝: T10 チーム= (兵庫千種)・ (長野県ヶ丘)・ (札幌聖心)

準優勝: T3 チーム= (翔凛)・ (富士見)・ (九州学院)

3位: T4 チーム= (浅野)・ (神戸)・ (栄光)・ (明治大附属明治)

# ベストディベータ賞 (授業の部)

#### 1位.

- 松本県ケ丘
- 福岡県立城南 B



## 3位

- 立命館守山
- 大津緑洋
- 平野 A
- 平野 A
- 平野 B
- 平野 C
- 平野 C
- 平野 C

- 中津南
  - 城南 A
  - 城南 A
  - 城南 A
  - 城南 C
  - 葺合
  - 豊中
  - 豊中



## ベストディベータ賞(課外活動の部)

#### 1位

• 松本深志 A/湘南白百合学園

池内 萌

## 3位

- ・ 松本県ケ丘
- 神戸大学附属 A
- 神戸大学附属 B
- 浅野 B

- 富士見 A
- 翔凛 A
- 翔凛 C
- 渋谷教育学園幕張



## POI 賞(授業の部)

#### 1位

平野 C

## 2位

- 立命館守山
- 大津緑洋
- 平野 A
- 平野 A
- 平野 B
- 城南 A
- 城南 C

- ・ 松本県ケ丘
- 平野 C
- 大分県立中津南
- 城南 B
- 城南 C
- 神戸市立葺合
- 神戸市立葺合



## POI 賞(課外活動の部)

## 1位

- 清心女子
- 渋谷教育学園幕張
- 栃木県立宇都宮東

# 4位

- 神奈川県立厚木 A
- 栃木県立佐野 A
- 神奈川県立厚木 B
- 栃木県立佐野 C



※ POI 賞の副賞には、明治のお菓子 Poifull がプレゼントされました。 これからも POI (質疑応答) 頑張ってください!

### アンケート (抜粋)

#### 生徒の声

- ・ 改めて自分の実力不足を痛感した良い機会となった。もっと英語力をあげて 12 月 23 日  $\sim$  24 日の大会に悔いが残らないように向かっていきたい。でも、とにかく楽しかったです!! (鳥取東高校・2年)
- ハイレベルでした。自分自身の問題が見つかったので、改善していきたいです。非常に良い大会でした! (渋谷教育学園幕張高校・1年)
- できるか不安だったのですが、ウォーミングアップから始まっていったので慣れつつ 楽しんでいけたのは良かった。他校との友人関係もつくれたし、チームの仲も深まり ました。これからのディベート授業が楽しみです! (大阪教育大学附属平野高校・2 年)
- 色々な県の子と交流できて楽しかった!レクレーションの社交ダンスもおもしろかった(豊中高校・1年)
- 対戦した相手と仲良くなれた。自分の弱点を知れた。(神戸大学附属中等教育学校・2 年)
- ディベートを通して色々な都道府県の人と交流できたのは、この大会ならではかなって思った。また、色々なトピックに触れて自分の知識が広がった。(厚木高校・1年)
- ・ すごかった。(質、量、内容、コンテンツ) 今までチームでまとまって大会に出たことがなかったので結束が強くなった。(栄光学園高校・1年)
- 自分の知らない考え方やスタイルを知ることができた。運営の方が優しかった。(浅野高校・2年)
- とても楽しかったです。たくさん先生方からアドバイスをいただき、その上、たくさん議論できてうれしかったです。(翔凜高校・2年)
- 去年よりも、POI も出来たし、いろいろ言えて良かった。モチベーションが上がった。負けてばっかで悔しかった。もっと英語を話せるようになりたい!! (大津緑洋高校・2年)
- 会場が広くて初め驚きました。洋楽がかかるのが個人的にすごくよかったです!! (宇都宮東高校・1年)
- 学校でのディベートとは違って会場に来た皆のディベートに対する熱意に驚いた。最初はあまりやる気が無かったが、数を重ねるにつれ要領が掴めるようになり、どんどん楽しくなっていった。(城南高校・2年)
- 一日に何度も試合をして疲れたが、地元ではきちんとした対戦のチャンスがないので、楽しかった。(中津南高校・2年)
- 他校とのディベートだけじゃなくて、交流とかもあっておもしろかった。(県ヶ丘高校・2年)

- 昨年、この大会ではじめてこんなに多くの全国の皆さんと試合をしました。1年たって、ここにまた来れて本当に良かったです。運営もとてもスムーズで、大学生の皆さんもやさしくて、環境に営まれているなと思いました。(佐野高校・3年)
- 今回初めてこの大会に参加して、よかったと思っています。自分の知らない世界を見たようでとても楽しかったです。(那賀高校・2年)
- 他校の優秀な speaker さんの話の組み立ては非常に得る物が大きかったし、ジャッジ の方の一人一人に対してのコメントは丁寧でありがたかった。ここまで Debate 漬け の2日間を送ったのは初めてです。色々と刺激をもらえたし、とても有意義でした。 スタッフ、先生方にはとても感謝しています!!(聖光学院高校・2年)

## 教員の声

- 自分の実践だけでなく、自校の生徒がイキイキとディベートに参加し、「もっと授業でもやりたい!」と言ってくれているから参加して良かったと思います。去年に引き続き参加させて頂きましたが、他校の生徒さんのレベルの高さに驚きました。即興型英語ディベート全体のレベルが上がっているのかもしれませんが、生徒も私も初心者ですが、やってみて学ぶことの大切さを痛感しています。(立命館守山高校・教員)
- 生徒や他の先生方、スタッフがとても温かく、初心者の自分をフォローして下さって、ほんとうにありがたかったです。(大津緑洋高校・教員)
- 合宿スタートと同時に実践という過酷な状況・・・しかしそれこそが充実し、習得する一番の道だと知ることができた。生徒、教員とも、回を重ねるごとに少しづつでも上達を実感できた。(清心女子高校・教員)
- 一泊二日とく濃密な時間の中で、若い高校生、また熱心な教員の方々に沢山の刺激を受け、改めて「ディベートをする」ということについて深く考える機会を与えられました。また、新しい知識・発見とともに、自らもディベートで何ラウンドとすることによって、脳が非常に活性化された気がします。(札幌聖心女子高校・教員)
- 初めての PDA 参加でしたので、緊張と不安でいっぱいでしたが、同じチームの先生 方のサポートのおかげで PDA のやり方がわかりました。理論も大切ですが、実践に 勝るものは無いと思いました。(盛岡第一高校・教員)
- 実践重視のスタンスが (疲労感もありますが) 効果的であることに同意します。この 2日間で自分自身、少しですが、上達できたと思いますし、何よりこれからのモチベーションの向上につながりました。(城南高校・教員)
- 今年で2回目の参加だったので、去年より理解できること、学ぶことがより大きかったです。本腰を入れて即興型英語ディベートを実践していきたいと思いました。(中津南高校・教員)

- 本大会の運営に感謝します。中川先生、PDA スタッフ、大学生スタッフの皆様、誠にありがとうございました。一日目はハードな午後ではありましたが、生徒共に教員が同じ立場(学ぶ者)で時間をすごせるプログラムは他に類を見ません。思い切って一歩を出して参加することで、他校の先生達と深い学術的な交流が出来たことを幸運に思います。(湘南白百合高等学校・教員)
- 大変良い時間を過ごすことができました。毎年進化しているところに感動します。 (翔凜高校・教員)



集合写真

ご支援、ご協力いただきましたすべての皆様に心より感謝申し上げます。

以上